

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成29年3月2日 (2017.3.2)

【公表番号】特表2015-511232(P2015-511232A)

【公表日】平成27年4月16日 (2015.4.16)

【年通号数】公開・登録公報2015-025

【出願番号】特願2014-555589(P2014-555589)

【国際特許分類】

C 0 7 C 311/05 (2006.01)

C 0 7 D 213/64 (2006.01)

A 6 1 K 31/44 (2006.01)

A 6 1 K 31/4402 (2006.01)

C 0 7 D 213/65 (2006.01)

A 6 1 K 31/4406 (2006.01)

A 6 1 K 31/18 (2006.01)

A 6 1 K 31/277 (2006.01)

A 6 1 P 3/06 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 311/05 C S P

C 0 7 D 213/64

A 6 1 K 31/44

A 6 1 K 31/4402

C 0 7 D 213/65

A 6 1 K 31/4406

A 6 1 K 31/18

A 6 1 K 31/277

A 6 1 P 3/06

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【誤訳訂正書】

【提出日】平成29年1月25日 (2017.1.25)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 5

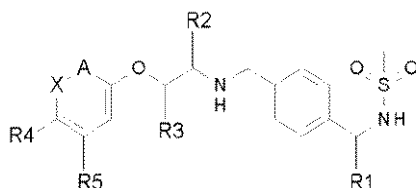
【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 0 5 】

本発明は、式 I に係る化合物：

【化 1】



I

(式中、R 1 は、- C H ₃ および - C F ₃ から選択され、R 2 は、H、- C H ₃、- C H ₂ O C H ₃、- C H ₂ O C H ₂ C H ₃ から選択され、R 3 は、H、- C ₁ - ₂ アルキル、

- CH_2OCH_3 、- $\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_3$ から選択され、 R_4 は、 H 、ハロゲン、および - OCH_3 から選択され、 R_5 は、 H およびハロゲンから選択され、 A は、 CH 、 CF 、 CCN 、および N から選択され、 X は、 CH 、 CF 、 COCH_3 および N から選択され、但し、 X が N であるとき A は N ではなく、 A が N であるとき X は N ではない)

またはその薬学的に許容可能な塩を提供する。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0015

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0015】

本発明は、式 I に係る化合物（式中、 R_1 は - CH_3 であり、 R_2 は - CH_3 であり、 R_3 は - CH_2OCH_3 であり、 R_4 は F であり、 R_5 は H であり、 A は N であり、 X は CH であり、但し、 X が N であるとき A は N ではなく、 A が N であるとき X は N ではない）、またはその薬学的に許容可能な塩を提供する。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

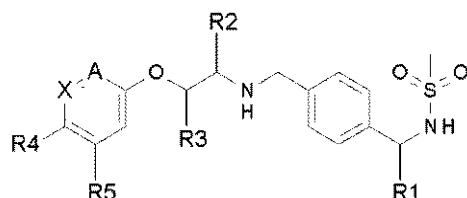
【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の式の化合物：

【化 1】



（式中、

R_1 は、- CH_3 および - CF_3 から選択され、

R_2 は、 H 、- CH_3 、- CH_2OCH_3 、および - $\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_3$ から選択され、

R_3 は、 H 、- C_{1-2} アルキル、- CH_2OCH_3 、- $\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_3$ から選択され、

R_4 は、 H 、ハロ、および - OCH_3 から選択され、

R_5 は、 H およびハロから選択され、

A は、 CH 、 CF 、 CCN および N から選択され、

X は、 CH 、 CF 、 COCH_3 および N から選択され、

但し、 X が N であるとき A は N ではなく、 A が N であるとき X は N ではない)

またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 2】

R_2 が、 H 、- CH_3 、- CH_2OCH_3 から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 3】

R_3 が、 H 、- CH_2OCH_3 、および - $\text{CH}_2\text{OCH}_2\text{CH}_3$ から選択される、請求項 1 または 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

R_4 が H および F から選択される、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 5】

A が N である、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の化合物。

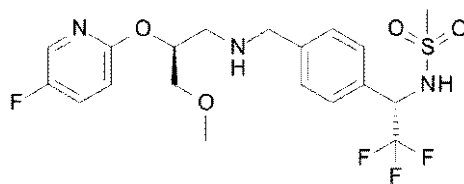
【請求項 6】

X が C H である、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 7】

以下の式の化合物：

【化 2】



またはその薬学的に許容可能な塩。

【請求項 8】

N - [(1 S) - 2 , 2 , 2 - トリフルオロ - 1 - { 4 - [({ (2 S) - 2 - [(5 - フルオロピリジン - 2 - イル) オキシ] - 3 - メトキシプロピル } アミノ) メチル] フェニル } エチル] メタンスルホンアミド塩酸塩である、化合物。

【請求項 9】

a) 2 において 14.95° 、 18.13° 、および $21.14^{\circ} + / - 0.2^{\circ}$ 、または

b) 2 において 12.71° 、 14.95° 、 18.13° 、 18.67° 、 21.14° 、および $27.76^{\circ} + / - 0.2^{\circ}$ 、または

c) 2 において 5.46° 、 11.10° 、 12.71° 、 13.97° 、 14.95° 、 18.13° 、 18.67° 、 21.14° 、および $27.76^{\circ} + / - 0.2^{\circ}$ におけるピークを含む、Cu K 源 ($\lambda = 1.54056$) から得られる X 線粉末回折パターンにより特徴付けられる、結晶形態の請求項 8 記載の化合物。

【請求項 10】

請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の化合物と、薬学的に許容可能な担体、希釈剤、または賦形剤の少なくとも 1 つとを含む、医薬組成物。

【請求項 11】

治療に使用するための請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の化合物。

【請求項 12】

高トリグリセリド血症の治療に使用するための請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載の化合物。